

## 資料11-17 平成16年度 調査・情報提供事業

### 1. アルゼンチン産業公害防止事業（JICAからの委託事業）

調査内容	対象国	調査期間	備考
JICAプロジェクト方式技術協力「アルゼンチン産業公害防止プロジェクト」に係る国内支援団体の業務を実施した。 ・ 専門家活動支援業務 専門家派遣業務 研修員受入れ業務 国内委員会運営業務	アルゼンチン	終了時評価調査団派遣： 8/28～9/18（4名） 短期専門家派遣： 4/25～5/23（1名）、6/12～7/10 （1名）8/11～8/23（1名） 11/20～11/30（1名）H17/1/28 ～2/6（1名） 研修員受入れ： 7/19～9/4（1名）7/19～9/25 （1名）H17/1/15～2/27（1名） H17/2/25～3/18（1名） 国内委員会： 6/3（長期専門家帰国報告会） 7/22、10/1	本年度が事業最終年度

### 2. 開発パートナー事業（JICAからの委託事業）

調査内容	対象国	調査期間	備考
カウンターパート4自治体において環境条例の制定・河川の水質モニタリング、モデルバランガイ（自治会）において一般廃棄物の分別、モデル企業における産業排水処理の運転管理マニュアル作成、モデル学校におけるの小学校高学年対象の環境教育の副読本作成に関する技術指導を実施した。 国内受入研修には各自治体の環境担当者、モデルバランガイのキャプテン・廃棄物担当者を招聘し、主に廃棄物に関する研修を行った。 また本年度が最終年度にあたるため、JICA・コンサルタントによる評価が行われた。	フィリピン	6/27～7/4、 研修員受入れ： 7/25～8/8（14名+通訳1名） 9/5～9/12 終了時評価調査団派遣： 9/13～9/18（5名） 視察団受入れ（9名）： 10/27～10/30 11/27～12/3 H17/1/21～1/28	本年度が事業最終年度

### 3. アジア及び太平洋地域環境技術普及促進事業（METIからの委託事業）

内容	対象国	調査期間	備考
各国で策定された戦略的技術普及計画に関するフォローアップ調査を、3ヶ国（タイ・フィリピン・インドネシア）にて実施した。各国でカウンターパートとなる機関を選定、さらに主要な協力機関に対して事業説明、調査協力依頼した。各国での調査結果を元にして、日本のメンバーも参加して現地にて討議し、内容の充実を図った。	タイ、インドネシア、 フィリピン	9/19～9/22（タイ） 10/3～10/6（フィリピン） 10/11～10/15（インドネシア） H17/1/10～1/19（上記3ヶ国） H17/3/2～3/10（上記3ヶ国）	

#### 4. バンコク中心部水質浄化計画調査（JBICからの委託事業）

内 容	対 象 国	調 査 期 間	備 考
バンコク中心部用水等の水質を改善するため、ルンピニ公園にある池の水質汚染の実態を調査し、自然循環方式水質浄化システムや植物による浄化システムの活用を含めて下水等の浄化にも応用可能な浄化方法を提案した。	タイ	現地調査： 4/21～4/30 5/23～5/29 7/11～7/20 10/11～10/16 H17/1/16～1/22 研修員受入れ： 9/27～10/1（3名） 11/3～11/11（3名）	

#### 5. 地球環境国際研究推進事業（METIからの補助事業）

事 業 名	内 容	対象国	実施期間	備考
国際研究交流事業	国際エネルギー機関（IEA）/ 気候変動防止技術イニシャティブ（CTI）等の先進国を中心とした国際機関、研究機関等との連携を図り、温暖化問題の早期解決に向けた人的交流、情報交流等を進めることを目的として、気候変動枠組条約締約国会議等の開催に合わせて、CTI サイドイベント等を開催した。また平成15年度より日本が担当しているCTI事務局として執行委員会の企画運営、CTIウェブサイトの保守管理等を行った。		サイドイベント：6/18（ドイツ）、 12/10（アルゼンチン） 執行委員会： 7/19～7/20（フランス） H17/3/17～3/18（イギリス）	
環境技術移転に関わる人材育成促進のための調査	アジア地域の発展途上国を対象とした環境技術移転に関わる人材育成事業に焦点をあて、諸外国等の取組の現状と課題、効果を途上国関係者、援助機関関係者等へのヒアリング調査、文献調査等により分析し、より効果的な人材育成のあり方を考察した。また、調査対象国、国際・国内機関の専門家による検討会を開催し、調査結果等について討議した。	中国、フィリピン、タイ、ベトナム	一次調査： 6/27～7/9（中国、ベトナム） 6/20～7/1（フィリピン、タイ） 二次調査： 9/13～9/30（中国） 8/29～9/10（ベトナム） 9/6～9/23（フィリピン、タイ） 11/1～11/12（フィリピン） 専門家検討会： H17/1/12～1/13 フォローアップ調査： H17/2/27～3/10（フィリピン、タイ、中国）	

欧州における温暖化対策実態調査	温暖化対策について先進的な取組みを進めるEUを対象として、温暖化対策の制度・技術、発展途上国へのCDMアプローチ、政策的な支援について調査を行った。	イギリス、ドイツ、スペイン、イタリア、ギリシャ、チェコ、スロバキア、ポーランド		ナットソース・ジャパン株式会社へ委託
環境ITネットワーク促進事業	日本国内外の情報技術(IT)を活用したキャパシティビルディングの戦略を調査し、諸外国間の情報ネットワークの促進及びより効果的な環境IT研修実施に向けての方策及びツールを提言した。また、途上国と共に事業実現に向けて討議し、具体策、課題について提案をまとめた。	タイ、フィリピン、オーストラリア	調査：6/13～6/28(タイ、オーストラリア) ワークショップ：H17/1/20～1/23(オーストラリア)	
APECバーチャルセンターを活用した環境技術国際協力推進事業	インターネット上で二酸化炭素削減技術、省エネルギー技術に関する情報を発信・交流する場を提供し、当該技術移転及び環境ビジネスを促進するために必要なコンテンツの調査・開発、サイト利用者への利便性を向上させたホームページの設計を行った。また、海外のAPECバーチャルセンター間の連携を効率的に行い、途上国における二酸化炭素排出量の削減等の地球温暖化防止に貢献することを目指した。	タイ	ワークショップ：11/11～11/12(タイ)	APEC環境技術交流促進事業運営協議会へ委託
CTI国内ワークショップ	アジア地域の発展途上国の行政官及び産業界代表者を対象に温室効果ガス排出量削減と持続可能な開発に向けた国際的な活動に対する理解を深めると共に、エネルギーと資源利用の効率化について、各国の取り組みや課題また政策及び対策事例について検討した。	中国、インド、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム	調査：7/13～7/22(インド・マレーシア) ワークショップ：10/18～10/27	
地球環境調和型環境技術普及啓発事業	地球温暖化防止の効果的な技術移転を普及推進するため、参画型のワークショップを通じて、CP(クリーナー・プロダクション)、EMS(環境管理システム)等に関するキャパシティビルディングや途上国の行政官及び企業等のパートナーシップの構築を図ることにより、国際的な環境技術の普及促進の土壌形成に寄与した。	フィリピン、ベトナム	フィリピンワークショップ：11/24～11/27 ベトナムワークショップ：11/30～12/3	
CTI環境技術移転セミナー	温室効果ガス排出削減に寄与するため、気候変動防止技術イニシアティブ(CTI)活動の一環として、技術情報提供、人材育成に資するセミナーを海外で開催する。		ウィーンセミナー：10/28～10/29 北京セミナー：H17/2/24～2/25	
地球温暖化防止のための国際共同研究シンポジウム	国際共同研究による温暖化防止対策技術の研究開発の成果を発表するシンポジウムを国内で開催し、成果の普及、学識経験者による評価を実施し、研究開発成果の向上を目指した。		10/8	

日米豪韓ワークショップ	日本、米国、豪州、韓国の政府が協力して開催するワークショップの運営を行う。このワークショップはアジア諸国におけるエネルギー問題と、気候変動問題に関する技術開発・普及や、市場メカニズムを活用した温暖化対策に関して意見交換・情報共有を図り、その課題解決を促進することを目的として開催される予定。		H17/4/11～4/13	
-------------	---	--	---------------	--

#### 4 . 交流・普及啓発事業

事業名	内 容	期 間	備 考
エキサイト四日市・バザール2004への出展	四日市市で開催されたバザールに出展し、ICEETTの活動状況の紹介等を行った。(平成7年から参加)	4/3～4/4	エキサイト四日市・バザール実行委員会主催、他共催
国際貢献フェスタ in みえ2004への出展	アスト津で開催された国際貢献フェスタに出展し、パネル展示によりICEETTの活動状況の紹介等を行った。	6/19～6/20	三重県・国際貢献フェスタ in みえ2004実行委員会、他共催
こどもかんきょう体感フェア2004への出展	子供を対象に環境保全活動への参加・体験の場を設けて鈴鹿山麓リサーチパークで開催されたイベントに参加し、ICEETTの活動状況の紹介等を行った。	8/26～8/27	三重県主催
子ども地球環境塾の開催	四日市市内の子どもを対象に、環境保全の重要性を認識してもらうために、環境問題に関する講座(ワークショップなど)及びICEETTで研修中の海外研修員との交流を実施した。	11/2～11/3 H17/3/4～3/5	四日市市委託
国際交流フェスタへの出展	鈴鹿国際大学で開催された国際交流パーティにパネル出展、パンフレット配布を行いICEETT活動状況を紹介した。	11/19	鈴鹿国際大学主催、JICA中部国際センター、(財)三重県国際交流財団と共催
愛・地球博への出展	環境保全への啓発を目的に、愛・地球博モリゾー・キッコロ・メッセにて名古屋商工会議所が開催する『モノづくりランド シンフォニア』内の環境ゾーンに、環境啓発映像「地球は花と緑と水の星(アースと学ぼう地球温暖化防止)」及び「ゼロエミッションってなあ～に(アースと学ぼう資源循環型社会)」を出展した。	H17/3/25～4/24	日本自転車振興会補助
機関誌「ICEETT」の発行	情報発信手段としての機関誌「ICEETT」の43、44号を発行した。		
ニューズレターの発行	研修修了者のネットワークづくりの一環として、ニューズレター「ICEETT NEWS」の13号を発行した。(英語版、中国語版)		
愛知万博展示物の制作	愛・地球博での環境への普及啓発の一環として、環境の重要性及び国際環境協力をアピールする映像ソフト「ゼロエミッションってなあ～に(アースと学ぼう資源循環型社会)」を制作した。		日本自転車振興会補助